

令和5年4月12日

報道各位

小浜市国富地区でコウノトリのヒナが誕生しました。

小浜市国富地区で本格的な抱卵に入ったと推定されていたコウノトリのペアから、昨年、一昨年に引き続きヒナの誕生が確認されましたので、下記のとおりお知らせします。

小浜市が福井県との協議によりヒナの誕生を確認しました。

記

1. 確認に至った経緯

4月3日に親鳥がヒナに餌を吐き出す行動が見られました。

4月8日に映像により4羽のヒナが確認されました。

ふ化に至るまでの経緯については、別添「小浜市国富地区の野外コウノトリのヒナ誕生について（補足資料）」参照。

2. ヒナが誕生したペア

オス：J0206 2018年兵庫県養父市生れ 愛称「誠」
(福井県飼育ペアのひ孫)

メス：J0196 2018年島根県雲南市生れ 愛称「はるか」
(福井県放鳥J0118の娘)

3. コウノトリや巣の様子を観察・撮影する場合のお願い

- ・コウノトリを刺激しないよう、150メートル以上の十分な距離を取り、静かに行ってください。
- ・コウノトリは野生動物です。餌を与えないでください。
- ・周辺住民の皆様のプライバシーにご配慮ください。また、私有地や水田の畔への立ち入り、農道への駐車など、地元の皆様の迷惑になることがないようにしてください。

小浜市民生部環境衛生課 環境・水保全グループ
担当：團・中西

TEL 64-6016 (直通) FAX 53-1016

令和5年4月12日
小浜市民生部環境衛生課

小浜市国富地区の野外コウノトリのヒナ誕生について（補足資料）

・ヒナが誕生したペア

オス：J0206 2018年兵庫県養父市生まれ 愛称「誠」
(福井県飼育ペアのひ孫)

メス：J0196 2018年島根県雲南市生まれ 愛称「はるか」
(福井県放鳥J0118の娘)

・ふ化に至るまでの経緯

- 2023年1月下旬頃から小浜市国富地区に飛来。
- 2023年2月上旬から国富地区のコウノトリ人工巣塔において、巣作り・交尾行動が見られ、繁殖行動が活発になった。2月25日から28日に産卵し、3月2日に本格的抱卵に入ったと推定した。
- 2023年4月3日 映像により親鳥がヒナに餌を与える吐き出し行動を複数回確認。ふ化したと推定。
- 2023年4月8日 ヒナ4羽の姿を映像で確認。

(参考)

- ・同ペアは、同じ巣塔で、昨年、一昨年に引き続き3度目の産卵、ふ化となる。
- ・昨年は、4月12日にヒナ4羽が誕生し、6月29日に巣立ちとなった。
- ・順調に育てば、6月上旬から下旬にかけて巣立つ見通しである。

親鳥（J0196 メス「はるか」）と4羽のヒナ
（令和5年4月8日 国富地区コウノトリの郷づくり推進会提供）



※画像データにつきましては、提供させていただきますので、要望がある場合は、小浜市環境衛生課までご連絡ください。

コウノトリのヒナ誕生への市長コメント

令和5年4月12日

小浜市長 松崎 晃治

3年連続で小浜市の「コウノトリのヒナが誕生」したことについて、大変喜ばしいことと思います。

長年にわたり活動をつづけてこられた「コウノトリの郷づくり推進会」をはじめとする地元住民や関係団体など、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

今年は、1月の下旬にペアが飛来し、2月に入り巣作り・交尾行動が始まり見守っておりましたが、無事に4羽のヒナが誕生し安心いたしました。

コウノトリの生息は、その地域が生物多様性に富んだ豊かな自然を有していることを示すものであります。

また、本市では、令和5年2月に「小浜市コウノトリと共生する郷づくり推進協議会」を設立いたしました。地元住民や専門機関の方々に様々なご助言をいただきながら、これまで以上に、地域一体となりコウノトリが棲み続けられるような環境づくりに取り組んでまいります。

皆様には、ヒナが成長し、無事「巣立ち」が実現するまで、静かに見守っていただきますようお願い申し上げます。